



渚江中学校だより

令和2年度
第3号
6月1日(月)

教育目標 : 『よく考え 自ら学ぶ人』・『正しく判断し 実行する人』
『礼儀正しく 情操豊かな人』・『心身ともに健康な人』



渚江中HP

誇るべき日本

令和2年2月20日(木)、本校に身長180cmを超える他校の中学生が集まってきました。

この生徒たちは、全日本男子バレーボールチームU-15に全国から選抜された選手で、国土舘大学との練習試合を行うために本校に集まったのです。

多くのスポーツ競技がそうであるように、その競技の適性や素質のある選手を年代別に選抜し、強化を図っています。バレーボールも同様で、本校に集まった選手も、その後、オーストラリアに遠征し、現地のチームと強化試合を行うことになっていました。

さて、その選抜チームと国土舘大学との試合ですが、中学生は大学生に対して、まったく相手になりませんでした。

もちろん集まった中学3年生の選手達は、日本を代表するような素晴らしい能力をもっています。個々を比較すれば、大学生よりも高い能力をもっている中学生もいます。それでありながら、なぜ相手にならなかったのか。



全国から集まった選手が、まだ「チーム」になりきってなかったのだと思います。それぞれの地元、中学校ではNo.1の選

手たちです。「自分が活躍して勝つ！」という経験を、たくさんしてきた選手達です。そんな選手が自分と同等程度の能力をもつメンバーとどのように「チーム」になるか、団体スポーツとは難しいものだと改めて実感しました。



しかし、この選抜チームの素晴らしかったのは、その試合の後です。大学生に完敗した悔しさもあり、「自分たちはこのままではいけない」という自覚が芽生え、目の色を変えて「チーム」としての練習に必死で取り組み始めたのです。

そして、その成果が見事に表れたのが、オーストラリアへの遠征でした。

戦績も立派でした。最初、17歳を相手に戦い、その相手を一蹴しました。その後、次第に相手チームの年齢が上がっていき、最終的にはオーストラリアのU-22選抜チーム、身長2m以上の選手と戦いました。経験も身長もまったく違う15歳と22歳が戦うというのは無謀としかいえません。

さすがに相手も強く、試合は一進一退。しかし「チーム」として成長した全日本チームは最後まで粘り抜き、とうとうその相手にも勝つことができたのです。

(裏面に続く)

25戦全勝！完全勝利という見事な戦績でオーストラリア遠征を終えることができました。

しかし、このチームの素晴らしさは、バレーボールが強くなったということだけではありません。

オーストラリアでは、毎日の朝礼の後に全員で敷地のゴミを拾い、徹底的に体育館の清掃を行うことで、ガムのついた床をきれいに戻しました。

試合中は、自分たちの汗を自分のタオルで拭き取るのは当たり前、相手コートの床の汗もネットをくぐって拭いてあげる。ボールが観客席に飛んで観客にぶつかると、選手全員でその観客に謝りに行く。

こうした日本チームの「当たり前」の行動がオーストラリアの方々の心を揺さぶり、最後の別れの時には、みんなが目に涙をためながら、小さなチームジャパンに拍手を送り続けてくれました。

「強ければ良い」「勝てれば良い」。そんな小さな心を乗り越えて、日本人らしい、細やかな心配りと真面目さ、誠実さを伝えることができた遠征となりました。まさに「誇るべき日本」を体現することができたのです。

そして、こんな素晴らしいチームをつくり上げたのが、全日本U-15の監督である本校の日笠智之主幹教諭です。

もっとも日笠先生にとって、このようなことは、渚江中で当たり前に行っている教育です。本校においては、このような「人としての生き方」を、これからも教え、伝えていこうと考えています。

それが、変化の激しい社会を「生き抜く力」となることを信じて。

分散登校が始まりました。

新型コロナウイルス感染拡大防止に向けて、3ヶ月に及ぶ長い臨時休業期間を過ぎてきました。そして内閣総理大臣の緊急事態宣言解除に伴い、ついに学校再開が決まりました。

しかしながら、まだまだ油断はできません。学校においても消毒を行い、マスクを着用し、3密を防ぐ等、感染拡大防止に全力を尽くします。生徒の皆さんもぜひ協力してください。

なお、足立区教育委員会からのお知らせや学年だより等でお伝えしてありますが、しばらくの間はクラス別の分散登校となります。

限られた登校日にしっかり学び、家庭学習を充実させることで学力を向上させましょう。

P T Aからののお知らせとお願い

本校ホームページや配布したプリントでお知らせしたように、本年は定期総会を開催せずに議案について書面決議を行います。

議案はホームページに掲載しており、ご提出いただきたい書面表決書は個別登校日に配布しました。

書面表決書に賛成・反対をご記入の上、なるべく早く登校日にご提出願います。

嬉しいお知らせ

5月10日（日）、本校の●●●●先生が第2子を出産されました。かわいい男の子です。

おめでとうございます！

